

Kinan

確かな未来へ、安心のネットワーク

JA 紀南
JAふれあい広報誌

1
2025
No.261



Kinan
2025
No.261
1



表紙の人 北 清加さん

これからも地域のみなさまと共に歩み続けます。

JA 紀南 ご利用感謝 冬の定期貯金 キャンペーン 2024



募集総額 / 30 億円

募集期間 / 令和 6 年 11 月 1 日(金) ~ 令和 7 年 1 月 31 日(金)

適用金利 **年 0.30%**
(税引前)

他行からの新たな資金等で
スーパー定期 50 万円以上
(期間 1 年(単利型) / 自動継続)
お預入れいただいた方

※お取扱いは個人の方のみとさせていただきます。※税引後の金利は、年 0.239% となります。※上乗せ金利の適用は初回満期日までといたします。自動継続後の金利は継続日当日の店頭金利を適用いたします。また、やむを得ず中途解約される場合は、当 JA 所定の中途解約利率を適用いたします。※ATM またはインターネットバンキングでのお取扱いは対象外となります。※他の金利優遇商品との併用はできません。※お利息に対して 20.315% (国税 15.315%・地方税 5%) の税率により源泉徴収されます。(源泉分離課税) ※金利情勢により、金利の見直しを行う場合があります。(令和 6 年 11 月 1 日現在)

詳しくは、JA 紀南の支所窓口、または渉外担当者までお問い合わせください。

JA 紀南 公式ホームページ <https://www.ja-kinan.or.jp/>
Eメールアドレス info@ja-kinan.or.jp

Kinan No.261 2025年1月号 令和6年12月12日発行

● 発行所 / 紀南農業協同組合 〒646-0027 和歌山県田辺市朝日ヶ丘24-17 ☎ 0739-23-3450
● 発行人 / 代表理事 組合長 山本 治夫 ● 編集 / 経営企画部 ● 印刷所 / 自治会印刷所(株)



UMEPI_MIKAPPI
JA紀南公式
インスタグラム

UMENOMAHO_JAKINAN
梅の魔法
かんたん梅料理



JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

環境にやさしい印刷のため、
再生紙を使用しております。

主なもくじ ~MAIN CONTENTS~

宮本PR大使と2025新春座談会・・・4
 巳年生まれ大集合 新年の抱負・・・9
 「紀菜柑」に不二家コーナー設置・・・11
 県1JA合併でどう変わる・・・12
 JAの年末年始営業のお知らせ・・・23

表紙の人



北 清加さん
 (22歳)
 田辺市新庄町

ダイエット成功で自信がもてるように

「痩せてきれいになりたい」とダイエットを始め、2年8カ月でマックス体重からマイナス15*の減量に成功しました。週4日のジム通いと毎日1時間のウォーキングを基本に、水も適度に飲むよう心がけました。自分に自信がもてるようになったことで、洋服も肌見せを楽しめるデザインを選ぶようになりました。今が自分のベストだと感じているので、現状維持に努め、さらに自分磨きを頑張りたいです。生まれたばかりの姪っ子がたまらなく愛おしく、ふれあうたびに結婚願望が高まります。私もいつか素敵な人を見つけて幸せな家庭を築きたいです。女優の桐谷美玲さんは私のロールモデルの一人です。タイプの男性は年上で優しく包容力があり、一途に想ってくれる人です。

撮影日記

快晴に恵まれた11月24日、田辺市の鬮雞神社境内と海の色が鮮やかな海岸で撮影しました。凜とした目線が印象的で透明感のある写真に仕上がりました。

もしものときの、頼れる保障。

医療共済 **メデェフル**

JAの医療共済なら、**日帰り入院**を含め、**入院1日目からまとまった一時金**を受け取れます。
※日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより制限されます。

くらしの保障、相談するなら **JA共済**

※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。
 ■JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

2448195093



2025 (令和7年)
 新年のごあいさつ



代表理事 組合長
 山本 治夫

県1JA合併の年
 明るい未来を信じて

2024年を振り返れば
 明けましておめでとございます。世界情勢をみますと、新年のあいさつとしては不本意ながら今年も悲しい書き出しとなってしまいましたが、今なお続くロシアのウクライナ侵襲、加えての北朝鮮の参戦、またイスラエルのパレスチナのガザ地区、レバノンへの侵襲...

昨年の今頃は、1年もすればきつと収まっていると思いきや、ますます危険度が高まっているようです。その最たるものが核の使用など、今の時代において夢想だになかったことが現実味を帯びてきているように思えます。へ理屈はそれぞれあるのかもしれないが、

すが、そう簡単にいくとは思えません。つい先ほどまで、安い食料を外国から輸入するべきと声高に叫んでいた評論家や政治家、まして当時の政府は輸入に一生懸命のように見えました。なかなかそれに抗えないJAグループですが、

せんが、私にとつてロシアやイスラエルの横暴は理解不能。加えて世界のリーダーと目されてきたアメリカのダブルスタンダードは、今に始まったことではありませんが、自国第一主義は目に余るものがあります。

いつも思うことですが、学校ではこのことをどのように教えているのでしょうか。先生方も大変だろうと感じます。我々が日ごろ当たり前に話す正義では説明できない事象が広がっています。

まさに、世界の人々からすれば、無力に押しひしがる毎日でしょう。この紀南誌が発行される頃は何らかの進展があることを祈るばかりです。

梅の豊作を祈念

2024年産の梅の作柄は、いろいろな要因が重なってかつてない凶作となりました。そんな中、市場をはじめ関係者の多大な支援により、取扱高としては全体としては厳しい中ではありながらも、どうにか切り抜けることができ

県1合併について

2025年はJA紀南にとつて、また組合員の皆さんにとつて例年になくない年、県1合併という新しい仕組みのJAがスタートします。今回の合併は、今までのように地域が少し広がった、JA規模が少し大きくなったという合併ではなく、文化の異なる地域間の事業団体としての合併でありますので、全く新しい発想で取り組みなければならぬ規模合併と考えています。従来の延長線上での発想では行き詰

たのではと思っています。

この凶作が一過性のものも含め、次年度以降の梅生産への教訓としていかねばと考えているところで。ミカンについては前年に続きいろいろ困難はありましたが、良好な味に仕上がります。まずまずの販売となっております。野菜、花もしっかりであります。

農業の人口減少

全国的な傾向ですが、農業人口の減少が急加速しています。よく例に出されることですが、食料自給率(カロリーベース)は、日本は先進国では最下位の38%、それに比べカナダは266%、オーストラリア200%、アメリカ132%、フランス125%とのこと。これらの先進国と言われる国々は、自国の食糧は自国でまかなえていることとなります。日本と何が違うのでしょうか。日本も世界情勢の悪化により、当然のことながら自国の食糧は自国で生産と方向に切り替わってきているように

るのは目に見えています。

株式会社であれば、会社を集約し効率化を図ることである一定の目的は達成できますが、農業協同組合は株式会社のような考え方は自己否定であります。どのような手法で組合員の意見を吸い上げ、JA運営に反映させていくかは簡単なようで難問です。

協同組合の理念は、規模が大きくなればなるほど発揮しがたくなるのではと懸念しますので、そのことを踏まえての取組みが何より重要と考えます。新しい時代の扉を開くのは、JAの利用者であり経営者である組合員の皆さんです。精いっぱい明るい未来を信じてまいりましょう。



とんた支所上空から田園地帯を望む(ドローンで撮影)

座長 (笠松秀之常務) 明けましておめでとうございます。おめでとうございます。一同 おめでとうございます。座長 さて、令和7年4月1日、県内のわかやま、ながみね、紀の里、紀北川上、ありだ、紀州、紀南、みくまの8JAが合併し、「和歌山県農業協同組合(愛称IIJAわかやま)」として新たに発足します。今日はこれまでJA紀南の青年部を支援していた歴史代青年部長、そして特産物PR大使の宮本李菜さんにお越しいただき、本誌特集の2025新春座談会を開きます。ざつくばらんなご意見をお聞かせください。どうぞよろしくお願ひします。

では、早速ですが皆さん、自己紹介をお願いします。

平田卓巳 私は田辺市稲成町でかんきつ類と梅の複合経営をしております、かんきつ類は温州ミカンの極早生から早生、中晩柑もポンカン、パレンシアなど多様にあります。JA紀南では令和4年度から青年代表理事を務めています。

行森照明 私は田辺市上芳養で梅の自家漬けとミカンを栽培しております、就農前はJAの営農指導員でした。平田さんと同じくJAの青年代表理事を務めています。

榎山京平 私は田辺市新庄町でミ

カンと梅を栽培しており、令和6年度はJA紀南の青年部長を務めています。高校卒業後すぐに就農したので外で勤めた経験はありませんが、JAでの活動を通じてさまざまな方と交流やつながりをもつことができ、ありがたく感じています。

宮本李菜 私は田辺市下三栖出身で、母方の祖母が梅やミカンを栽培しています。現在は京都府で暮らしており、編入先の大学で養護教諭の資格取得を目指し学業に励みながら、モデルやタレント、そしてJA紀南の特産物PR大使として活動させてもらっています。

座長 ありがとうございます。では、青年部のお三方に伺いますが、家が農家とはいえ、数ある職業の中からなぜ農業を選ばれたのでしょうか。農業をしていて良かったことなど紹介してください。

行森 実家を手伝うために就農したのですが、改めて思うことは、農業という仕事は努力しただけ着実に結果として表れるということだと思います。勤め人にはない特別な達成感を味わえると思います。JAの営農指導員として現場に向いているときも、「教える」ことより農家の皆さんから「教わる」ことのほうが圧倒的に多かったです(笑)。

平田 学生の頃はとにかく農業をしたくなかったのですが、卒業後は大

阪府内で就職していました。都会に出たことで初めて田舎の良さに気づけたところもあります。3年間の約束だったので、帰郷後に親元就農し同時に青年部に加入しました。地元の祭りに参加している部員も多く、交流を続けるうちに「農家って面白いかも」と感じるようになった気がします。またJAの直売所「紀菜柑」がオープンしてからは、お客様から直接感想が聞けるようになってありがたかったです。自分の園地でかんきつ類を年間リリース出荷できる体制が整っていたので、売れる面白さも同時に感じ始めました。

榎山 私も農家の息子としていざれとは思っていたのですが、高校入学直前に父が他界したため予想よりも早い就農となりました。右も左も分からない状態のスタートでしたが、周りの先輩や友人の支えで頑張ることができました。皆さんのお陰でそれまで以上に地元が好きになり、「新庄はやっぱりええ所やなあ」と実感しています。また、青年部活動を通じ他地区の農家と知り合うこともできましたし、交流を深める中で年の離れた青年部OBの方々にも可愛がってもらえるようになりました。

農業をして感じる大変さ

座長 それでは逆に、農業は大変

だと思ふところはありますか。

榎山 近年の夏の暑さと鳥獣被害です。また、僕自身、独身ということもあり、産地を担う一人として今後どのように引き継いでいけばよいかを考えます。

行森 特に思い浮かぶことはありませんが、やはり健康面ですね。腰の椎間板ヘルニアを患ってそのことを痛感しました。いまも痺れは残っていますが、健康診断にもきちんと行くようになりましたし、とにかく健康に気遣うようになりました。

平田 私としては、猛暑や集中豪雨などの気候変動や鳥獣被害がなければ農業は続けられると思っています。例えば気候変動の影響で実がならないときや、イノシシに一晚ですべて荒らされてしまったときなど、精神面で栽培意欲をそがれることが一番辛いです。

榎山 新庄でもそう、鳥獣被害は本当に死活問題ですよ。

座長 宮本さんはJA紀南初の「特産物PR大使」ということで、令和5年から精力的に活動いただいています。就任当初とは何か気持ちの変化はありますか。

宮本 私自身とても地元が好きで、大学に進学してからもよく地元で友人を招いています。今回PR大使のお声がけをいただいたときは「大好きな和歌山をもっと広

JAは変わっても、変わらないわたしたちの紀南魂!

JAは令和7年4月1日、新たに「和歌山県農業協同組合」として和歌山県で1つのJAに生まれ変わることが決まっています。組織は大きくなっても、地域に根差し根幹で大切にしてきた部分は守り続けたい。変わらない紀南魂——。それぞれ就農の道を選びJA青年部のリーダーとして活躍される青年代表理事2人と青年部長、そしてJA紀南の特産物PR大使を招いて、農業とJAに対する思いや新年の抱負を語っていただきました。



座談会出席者(敬称略)
写真右から順に

- 青年部長 榎山 京平
- 青年代表理事 平田 卓巳
- 青年代表理事 行森 照明
- 特産物PR大使 宮本 李菜

【座長】常務 笠松 秀之



平田 卓巳さん(43) 田辺市稲成町
平成13年に就農、梅60aとミカン晩柑2.5haを栽培。モットーは「失敗は成功のもと」。



行森 照明さん(42) 田辺市上芳養
平成25年に就農、梅1.5haとかんきつ類50aを栽培。モットーは「七転八起」。



櫻山 京平さん(37) 田辺市新庄町
平成17年に就農、梅とミカン合わせて2haを栽培。モットーは「やるなら何事も楽しく!」。

きていけません。JAグループが掲げる「国産産」の大切さをもっと浸透させたいし、僕としても皆さんの喜ぶ顔が見たいので頑張ります。一方、生産力を高め、日本から海外にどんどん輸出できるようにするのがベストですね。
座長 農業はなくてはならないものだと私も強く感じます。では、これから皆さんがチャレンジしてみたいことは何ですか。
行森 農業においてはとにかく省力化です。便利なものはどんどん使っていきたいですし、雇用主でもあるので、作業してくれる皆さんが働きやすい環境を整えていくことが大切だと考えています。
櫻山 いままさに梅畑を増やそうと整地を進めている最中です。今はモノラックだけに頼るのではなく、ハンマーナイフの草刈り機

など、スマート農業の農機も使えるようにしたいです。
平田 令和6年の11月、青森県のJA津軽みらいの青年部と先方で交流したとき、温暖化の影響等で作物の栽培適地が北上しているとの話になりました。紀南でもバナナの試験栽培がされていますが、僕としてもこれからは南国フルーツに挑戦したいと思っています。また最近ドローンの活用にも興味があります。とにかく「最先端」が好きなので(笑)。
青年部だからこそできること
座長 青年部のお三方ともに歴史の青年部長という経験があります。が、「青年部だからこそできること」は何だと思えますか。
行森 青年部で管内の小学校の新生に梅干しをプレゼントしてい

るのですが、全国的にも珍しい取り組みだと聞きます。紀南の青年部は県内で最も部員数が多く、将来を見据えた活動も、146人という仲間がいる青年部だからこそ実現できていると感じます。
櫻山 青森県のJA津軽みらいと交流を始めて令和6年度で20周年になりましたが、同じように他の全国の青年部とも知り合うことができましたら、互いの作物を売りあうなど、さまざまな交流が生まれると思います。事務局であるJAの力は必要となりますが、県内外問わずもつと活動の輪を広げて皆で一緒に農業を盛り上げていきたいというのが希望です。
平田 令和7年の4月からは県1JA合併で新JAに生まれ変わりますし、県内の青年部員とももつと交流を深めたいですね。また、紀

南管内も串本まで広い地域なので、青年部活動に参加してくれる人ももっと幅広く募集したいと思います。
産地維持のため必要なこと
座長 後継者問題や産地の維持にむけては、今後どういったことが必要だと感じますか。
平田 僕のところは妻も農業を手伝ってくれていますが、独身の農業者は本当に大変だと思います。結婚当初は「農業は手伝えない」と言われましたが、今は本当によくやってくれ心強いです。
行森 高齢化が進みますが進み、今後さらに人手が必要になってくると予想されるので、農作業を手伝いあう有志のグループみたいなものができればよいと思います。JAの「無料職業紹介所」による雇用



宮本 李菜さん(23) JA紀南特産物PR大使
田辺市下三栖出身。京都府在住。令和4年にミス龍谷大グランプリ、令和5年に全国のミスキャンパスコンテストで日本一、第37代今宮戎福娘代表。モットーは「後悔しない選択を」。

ようか。また販促の際にはパンフレットやリーフレットがかなり大事になってきますので、目について覚えてもらえらるよう、そこに力を入れます。SNSを使う方法もあるのですが、私自身詳しくないので何とも言えません。時代遅れかなあ。
平田 JAなどから提案を受けたことがあるのですが、6月6日の「梅の日」や、7月30日の「梅干しの日」などの記念日に青年部の皆が一斉にSNSをあげてみるのも面白いかもしれません。
行森 併行して生産者が出向いての販促にも力を入れたいですね。消費者の皆さんに直接おすすめてくれる貴重な機会ですし、何より自分たちも良い勉強になり、生産の励みにつながります。
櫻山 私は令和5年の梅時期に千葉ロッテマリーンズの本拠地へ、平成29年6月には香港など、国内外での販促に参加させてもらいましたが、今後若者への周知・認知を高めるためには二次元コードを使ったPRを行うなど、SNSを積極的に活用すべきだと肌で感じます。
座長 試食してもらうには会場に



【座長】笠松 秀之 常務(営農経済本部長)
昭和58年紀南農協入組。令和4年から常務。販売業務を主体に勤務。モットーは「スローボール勝負」。

く皆さんに知ってもらおうチャンスができた」と感じましたし、紀南の産物のPR活動を通じてさらにその思いは増えています。SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)による発信が主な活動にはなっていますが、私を通じて和歌山のこと、そして梅やミカンのおいしさを知ってもらえることが本当にうれしいです。
斬新なPR方法はないか

座長 JA紀南としても販売促進活動を中心にさまざまな形で農産物をPRしているわけですが、もっと粋にはまらない斬新なアピールができないかと考えています。
行森 全国各地の芸能人を起用したポスターをよく目にしますが、そういった方法は若者への訴求としてやはり有効なのではないでしょうか。
座長 試食してもらうには会場に

足を運んでもらうことが何より大切です。そのうえでSNSをどのように活用するかが課題となりそうですが、大使の宮本さんはどのように考えますか。
宮本 私たち世代からするとSNSを使うのは当たり前前で、SNSで得た情報をもとに皆が動きます。どの層に向けたコンテンツ(内容)にするかなどの難しさもありませんが、私のSNS投稿を見て実際に会場に来てくれた皆さんに試食をすすめるに必ず「おいしー!」と言ってくれます。農業分野やJAでも、もつとSNSをツールとして活用できれば、消費者の行動につながると思っています。私自身としても今後でもできる限り積極的に発信していきたいと考えています。
農業の存続に向けて
座長 農業人口の減少が進み「農家半減説」もささやかれています。皆さんは農業の必要性についてどのように感じますか。また生計をたてていくために思っていることは。
行森 農家がいないと農地が荒れ

ますよね。当地が荒れば地域も荒れる。つまり景観保全にも影響が出てくる訳です。また日本が、食料の多くを海外からの輸入に頼っている中、世界的な食糧不足や有事により仮に輸入が止まると大変なことになります。このことだけでも農業の必要性は十分に理解した、だけだと思います。
平田 農家が生き残るためというわけでもないのですが、スマート農業の発展などで作業自体どんどん楽になってきているので、私自身としては栽培面積をさらに増やしていきたいと思っています。
櫻山 果実類でも品種改良が進み味も良くなってきた昨今、固定のファンもついてきています。また食料が無くなったら、万一災害が起きたときもたちまち困りますし、食べていけないと人は生

巳年 大集合 生まれ

謹賀新年

令和7年(2025年)の干支は「巳」です。巳年生まれの皆さまに新年の抱負をうかがいました。



平成13年生まれ
よしだ みずき
吉田 瑞希 さん
(JA紀南職員)

白川郷には大好きな水車がたくさんあるので、家族と何度か旅行に行きました。新年は広島へ行って「あげもみじまんじゅう」を食べてみたいです。



平成元年生まれ
さらい りょうげ
更井 亮介 さん
(田辺市上芳養)

上芳養でレストラン「キャラバンサライ」を経営しており、3月で5周年を迎えます。より一層、仕事と子育てを両立して頑張っていきます。



昭和40年生まれ
まるやま よしひこ
丸山 芳彦 さん
(田辺市秋津川)

釣りが趣味でよく早朝から海に出かけます。新年は20kgのマグロを目標にし、自身の体重は100kgを越さないように気をつけます。



平成25年生まれ
たにもと さりな
谷本 紗里奈 さん
(田辺市新庄町)

4月から中学生になるので、自分の決めた目標のために勉強を頑張りたいです。部活に入って新しいことに挑戦するのがとても楽しみです。



昭和52年生まれ
のなかぜ ゆうさん
野長瀬 ゆうさん
(田辺市朝日ヶ丘)

食に携わることに興味があり、将来お店を開きたいと考えています。夢の実現に向け、新年は資格の取得など新しいことに挑戦していきたいです。



昭和52年生まれ
なかたに ともし
中谷 智成 さん
(田辺市上秋津)

就農して1年弱、梅とミカンを主に栽培しています。新年の抱負は大好きな釣りに毎日行くことと、1週間のうち1日は休肝日を作ることです。



昭和52年生まれ
ののもと まさあき
榎本 将明 さん
(田辺市東陽)

2025年で、経営する家具店は創業115年を迎えます。蛇行しながらでも着実に前進できるように、精進してまいります。



昭和40年生まれ
いのがわ せつよ
糸川 節代 さん
(田辺市上の山)

友だちと出かけたり、おしゃべりするのを楽しみます。新年はなるべくこまめに体を動かして、健康に過ごしたいです。



昭和28年生まれ
うえにし ひろふみ
上西 博文 さん
(白浜町)

古希の折、家族総勢15人で北海道旅行をしました。古希の祝いをしてもらったり仲が良いのがプチ自慢。今後も仲良く暮らしていくのが細やかな夢です。



親子3人当たり年！
昭和52年生まれ 平成25年生まれ 昭和52年生まれ
たにもと けんじ 谷本 憲司 さん
たにもと はるや 谷本 晴耶 さん
たにもと ひろみ 谷本 裕美 さん
(上富田町岩田)

■憲司さん 本年は梅が不作だったので、新年は梅もミカンも収穫を安定させたいです。趣味はロードバイク。“ヘビー”な距離に挑戦したいです。
■晴耶さん 得意教科は算数と理科。新年から始まる中学校生活に向けて勉強を頑張ります。友だちとオンラインゲームをするのが楽しみです。
■裕美さん 新年の目標は“挑戦”。1月に開催するパラグアイ伝統のレース編み「ニヤンドウティ」の展示や、キムチ教室はファンも増え意欲が湧きます。



平成13年生まれ
まえじ こうへい
前地 航平 さん
(白浜町保呂)

和歌山エースクラブというバレーボールチームに所属し、昨年は全国大会でベスト8でした。新年はさらに上を目指し、ケガなく楽しくバレーをしたいです。



昭和28年生まれ
くすもと えいこ
楠本 英子 さん
(田辺市鮎川)

孫の成長を楽しみに、新年も夫と元気で健康に過ごしたいです。また子ども食堂を始める予定なので、年齢問わず来てくださると嬉しいです。



昭和16年生まれ
きむら きみこ
木村 公子 さん
(すさみ町周参見)

2月には3人目のひ孫が誕生予定なので楽しみにしています。新年も毎日楽しく過ごせるよう、健康には十分注意していきたいです。



昭和16年生まれ
ついでいじ
津井 啓二 さん
(串本町潮町)

孫が大学を卒業するまでは健康に気をつけて元気でいたいです。また新年に限らずですが、1年でも長くなんたん市へ出荷していきたいです。

特集 2025 新春座談会

新JAに期待する(1)
座長 県1JA合併が決まったことと令和7年4月からは体制も一新となりますが、皆さんが新JAに期待すること。
櫻山 世の中の物価高が進んでい

のマッチングもさらに広がって、保の面で遠方からの受け入れが難しいという課題もあります。時給についても「都会の価格に合わない」と来てくれないのでは「などと考えてしまいます」。

櫻山 宿泊先の問題については、現在使われていないJAの施設を活用できないのでしょうか。
座長 地域によっては地区の会館を宿泊先として開放した事例も聞きます。宮本さんは農家の人手不足の問題についてどのように考えますか。

宮本 学習の一環としてとらえ、大学とコラボで就労体験をできれば面白いと思います。学生に農業を知ってもらうきっかけにもなりますし、人手不足の解消にも少しはつながるのではないのでしょうか。それに皆さんの話を聞いてみると、PR大使の私を「もつと使ってください」と強く感じます。せっかくPR大使に任命いただいたので、私なりに各方面にもっとアピールしていきたいです。



青年部ならではのつながりやSNSも含む特産物PRの必要性を語り合った新春座談会

ますが、肥料・農薬も高騰する中、未だ農産物の販売価格には転嫁されていなかったので、合併後はこれまで以上に「オーレル和歌山」として農産物をPRし有利販売してほしいです。また生産資材については県1JAのスケールメリットにより安く購入できたらうれしいです。
行森 県青年部協議会(県青協)のメンバーで以前JA和歌山中央会の職員と話したとき、「新JAになったら海外に輸出するための飛行機を買ってほしい」と要望した青年部員がいました。冗談交じり

に出た話ですが、「日本の和歌山」として海外で大々的にアピールするという発想はとも斬新で印象的でしたし、もし実現したらすごく面白いですね。
平田 僕としては、JAは今のまま、あまり変わってほしくないですね。組織が大きくなると物理的にも心理的にも距離が遠くなりそう心配です。JAにはもつと身近な存在であってほしいですし、そのためにもこれまで以上に組合員とJAが意見を交換し合う場を設けてほしいです。
2025年、新年の抱負
座長 最後に、2025年の抱負をお聞かせください。
行森 令和6年は梅の不作やひょう被害がありましたので、新年こそは楽しみに待っててください。方々のためにも、しっかりと農産物をお届けできるよう頑張りたいです。農業以外では、温泉が好きなので、各地の温泉巡りを楽しみたいですね。ヘルニアを患ったことで健康のありがたみを実感した身です。
櫻山 青年部長の任期も令和7年3月までですが、まずは県内の青年部との交流を深めたいです。またいろんな役を経験させてもらったことで、大好きな釣りにあまり行けなかったのが、新年からは

もつと釣りを楽しみたいです。飲み会の席にもたくさん誘ってほしいと思っていますので、皆さん、どうぞよろしくお願いします(笑)。
平田 私がいる稲成はミカンの高糖度栽培に取り組んでいる仲間がとて多く、いつも刺激をもらっています。ですから、より高品質なミカン栽培に励みつつ、息子が少年野球を始めたので、父として野球の練習にも付き合いたいです。
宮本 令和7年3月をもってPR大使の任期が満了となりますが、引き続きJA紀南の特産物の広告塔として活動できれば幸いです。また令和7年は私の干支である「巳」ということで、養護教諭という夢もありますが、いまさせていたでいるモデルやタレント活動にとってもやりがいを感じているので、芸能の分野で花を咲かせられるよう、さらに頑張っていけたらと思います。
座長 新JAのスタートで紀南の組合員さんがスムーズに事業利用や活動参加ができるよう、最善を尽くしてまいります。皆さん、さまざまな目標があると思いますが、夢を持ってJAに結集いただき、農業と地域を盛り上げていけたらと思います。共に頑張ってください。本日は、ありがとうございました。
一同 ありがとうございます。

ミカンの旗艦的役割果たす

糖度基準の14度以上めざし研さん

司令長官が指揮をとる軍艦を「旗艦（フラッグシップ）」と呼ぶが、JA紀南の温州ミカンでその名にふさわしいのが早生の「木熟201」だ。糖度の基準は通常の木熟より2、3度高い14度。JAは今年産木熟みかんを12月から市場販売しているが、「201」の栽培ノウハウが全体の底上げにも貢献する。



結成して13年目に入った木熟201グループ(上富田町で)

昭和62年、ミカン価格が低迷する中、紀南農協の「完熟201」の市場価格が日本一と言われたのが「201」の始まり。命名には、開花から200日以上木の上で熟させた極上品質を目指すという意味があった。

平成15年の合併後、JA紀南は「ブランドを幻にしたくない」と24年にみかん部会に「木熟201栽培グループ」を立ち上げ、高糖度の高いハードルを越えようと現場で研さんを積んでいる。

グループの目的は、糖度14度以上の割合の向上、供給量確保による消費者の期待への対応。

応、生産者の高品質生産意識の向上と技術の共有、生産者の顔が見える店頭販売への参加などを掲げている。

令和5年産の「201」の市場販売量は約28ト。1400ト近くあった木熟ミカン全体からすれば、ほんの一角に過ぎず、出荷先も関東地区の市場のみだ。高級果実専門店が扱われ12月には生産者代表が店頭PRに出向く。

6年産の園地登録生産者は30人。今年産の市場販売量は、夏場の猛暑や天候不順により前年並みの確保は

難しいと予測されるが、糖酸度センサーによって選別した厳格出荷となる。代表の小谷真一さんは11月のグループ会議で「今年度は秋本番にTシャツを着るような暑さ。異常気象が通

津軽みらいとの交流20周年 今年も青森へ、「天」ミカンは人気



紀南ミカンのコーナーで津軽みらいと紀南の青年部員らが向いてリンゴやミカンを販売し合うなどし、交流と振興を深めてきた。

常になつていて。温州ミカンの作り方も気候変動に対応せねばならない。剪定や摘果、かん水、マルチ被覆まで、皆んなでノウハウを交換し、共有しよう」とメンバーに呼びかけた。

JA紀南青年部（榎山京平部長）は11月16日から19日までの4日間、青森・東京方面への販促と市場研修を行った。17日には、青年部間で交流している青森県のJA津軽みらい管内で開かれた「収穫感謝祭」の会場で、紀南の「天」ミカンや梅干し、ドライフルーツをPR販売した。

JA紀南青年部は平成16年から、JA津軽みらいのみなみ地区青年部と、互い

途切れず親交が続いていることを喜び合っていた。

11月の田辺農林水産業まつりで、津軽みらいのリンゴが大人気だったと同様に、青森でも「天」ミカンは来場者に認知されており35ケースが完売となった。

一行は19日には、東京大田市場の東京青果を訪問し果実の情勢を聞いた。12月の木熟みかんについても強い出荷要望を受けた。（青年部事務局・谷本三佐行）

紀菜柑店内に「不二家」

梅を使った商品開発にも取組み

JA紀南の直売所「紀菜柑」は11月12日、ケーキなど洋菓子を製造販売する株式会社不二家と提携し、店内の商品販売をスタートした。JA直売所での取扱いは全国初。利用者からは「おいしい柑橘とケーキが同じ場所で売っているのがすごくいい」と好評だ。



ショーケースを見てケーキを買い求める来店客

め、定番商品の販売から始めた。目玉となる地場産農産物を使った商品は現在開発中。不二家の人気商品「ベコちゃんほっぺ」と「ミルクキーシュークリーム」に、紀南特産の南高梅を使用したり、JAのマスケットキョウラクター「うめつび&みかつび」が入ったマカロンなど、地域色が強い商品の企画を進めている。

不二家の販売担当者は「JAとタッグを組んで地域一番店を目指していきたい。JA紀南の直売所での販売をきっかけに、全国の直売所へと出店していくことができれば」と話し、今後の全国展開も視野に入れているとのことだった。

販売初日、おなじみの「ベコちゃん人形」が設置された不二家のコーナーには、定番商品のほかオープン記念としてバウムクーヘン詰めに合わせが並んだ。物珍しさに立ち止まる人やお土産の買い物を求める人など多くの買い物が賑わった。

梅を使った新企画の販売は令和7年中を予定。紀菜柑の梅田佳史店長は「不二家さんの協力で新たな展開



JA役員に質問を投げかける女性会員

合併でどう変わるの？

女性会が役員と対話

JA紀南女性会（瀧本かおり会長）は11月25日、中央営農経済センターで「令和6年度役員との対話集会」を開いた。女性会側は田辺から串本まで7ブロックの代表ら35人、JAからは山本治夫組合長ら役員17人が出席し意見交換した。

女性会からは「移動金融車は合併後も廃止せず、現

ができるようになった。地元農作物の活性化につなげるとともに、若いお客様にもご利用いただけるような店づくりをしたい」と話しており、「地場産農産物＋スイーツ」による集客アップを期待している。

令和7年4月の県1JA合併については、JAの事業・活動がどう変わるのかの声や、女性会の組織体制や事務局機能がどのようになるのかという質問が相次いだ。

令和2年に支所機能再編により支所から出張所となった日置川ブロックの会員からは、出張所とATMの存続を要望する声が上がった。JAは「利用者の減少や職員の人手不足などで、ゆくゆくは検討していかねければならないが、合併を機に廃止することはない。JAとして利用者の利便性を第一に考えていきたい」と答えるとともに事業利用を呼び掛けた。

川・大辺路の各ブロックで総代懇談会を開いた。合わせて162人の総代が出席し、JAから上半期の事業報告と決算結果、県1JA合併について報告した。

今期は梅の降雪（ひょう）被害に対する支援や販売関連で特殊要因があり、事業利益は前年を大きく下回ったと報告。事業総利益が右肩下がりの傾向にあるとして、総代に利用結果を呼び掛けた。

県1JA合併については、合併後組合員にどのような影響があるのかなどを事業別に説明（12、13ページ）に掲載。新総代の選出スケジュールについても提示した。令和5年度から3カ年の「農業振興計画」を、令和9年度まで2年間延長することも報告した。



162人の総代が出席した懇談会(田辺ブロック)

合併したらどう変わる？ 事業別にお知らせします

指導事業

- ①県内の主要作物である梅・ミカン・柿・桃・キウイ・水稲（JA紀南では梅・ミカン・水稲）については、令和7年の栽培暦から散布時期は各地域で異なりますが、県内統一した農業で暦を作成します。また、その他の作物や暦の形式は合併後に検討します。
- ②6JAが運営していた無料職業紹介所は、合併後名称を変更し本店に1つとなりますが、組合員農家と農業で働きたい方のマッチングは引き続き地域本部で行い、労働力確保に努めます。
- ③現在JAが行っている独自の支援事業（新技術・新規作物導入支援事業、うめ園地保水性向上対策事業等）は、農業振興支援制度の「地域本部独自対策」で引き続き支援する予定です。
- ④生販・部会組織の体制や組織活動は合併後も現行どおりですが、役員任期については令和7年度の総会時を初年度として、2年になります。また生産者組織の活動費用などに活用されている「組織育成費」は、合併後も引き続き、収支に留意しながら各地域本部において拠出します。
- ⑤常緑果樹、落葉果樹、水稲・野菜、花き・花木の4分類において各2名の品目専門指導員を配置（本店営農部生産振興課付で地域本部・営農センターに駐在）し、地域をまたぐ高度で広域的な営農指導ができるような体制を検討しています。

販売事業

- ①合併後も当面は出荷や販売手数料、精算方法など事業運営は現行どおりですが、県域一元販売、一体販売への移行等に向け品目別に協議会を設置します。
- ②販売出荷資材は合併により新JA名の表記等に変更します。令和7年4月1日以降、順次、新資材に切り替えますが、令和7年度のみ在庫分の旧資材の使用は可能です。令和8年4月1日から新資材に切り替わりますので、各自在庫数にご注意ください。

加工事業

- ①合併後、当面は現行どおりの事業運営ですが、可能な限り早期に地域の枠組みを超えた一体的な事業運営を検討することになっています。

令和7年4月の県1JA合併に関して、組合員の皆さんから「どのように変わるのか」というご意見をいただきます。現在も協議中で確定していない事項もありますが、現状お示しできるものをおつなぎします。

- ②合併後、商品のラベル表示は「和歌山県農業協同組合」になります。
- ③JA紀南のオンラインショップは当面、紀南地域本部として運営する予定です。出店している楽天市場・Yahoo!ショッピングも従来通り運営しますが、将来的には新JAの店舗を開設するかを協議する予定になっています。JAタウンは新JAの店舗に参画します。利用履歴のあるお客様が旧店舗にアクセスすることが想定されますので、新店舗にスムーズに来ていただけるようにします。

購買事業

- ①肥料・農薬の供給価格は県内で統一されることとなりますが、具体的な価格は未定ですので、価格が決まれば営農地区懇等でおつなぎする予定です。
- ②当用供給の未収決済は今までどおり月末締め翌月25日引き落としとなります。また、決済日から3カ月を経過しお支払いのない場合、3%の遅延損害金が発生します。
- ③予約供給の決済サイトは地域本部毎の設定になりますので、当面は現行どおりとなります。
- ④SS給油カードについては、紀北かわかみ地域本部を除く県内JA-SSでの使用は可能ですが、現金メンバーズカードの使用は紀南地域本部内のSSのみとなります。

店舗事業

- ①合併後もAコープ店舗の営業日、営業時間に変更はありません。また、移動スーパーの運行も現行どおりです。
- ②クミカカード、Aコープカードは紀南地域本部内の店舗でのみ利用可能で、他の地域本部の店舗ではご利用いただけません。
- ③組合員・利用者の声を運営に反映させるため、Aコープ利用者懇談会の運営を継続します。

信用事業

- ①合併後も当面は支所・出張所の営業日、営業時間、外務員の配置等、店舗運営に大きな変更はありません。なお、ローンセンターの営業日、営業時間については検討中ですので、決まり次第ご案内させていただきます。

できます。

- ②合併後、現在の支所は支店に名称変更します。また、東支所は県内に同一名称の店舗があるため新万支店に変更します。金融機関コードや店番が変わりますが、口座番号に変更はなく、お手持ちの貯金通帳やキャッシュカードはそのままご利用できます。
- ③貯金や貸出金利、為替などの各種手数料は県内で統一されます。合併後、営農ローンの基準金利も変更されるため、合併日以前の契約については段階的に適用金利を変更させていただきます。貯金や貸出金の具体的な金利は情勢等によって見直します。
- ④交通事故時の時間外、休日の受付、事故処理対応については従来どおりです。

企画管理部門

- ①新JAの名称は「和歌山県農業協同組合」。愛称は「JAわかやま」です。
- ②Aコープをはじめ各事業を利用するとポイントが貯まる組合員の総合ポイント制度（クミカ）は、合併後も引き続き運用いたします。ただし、紀南管内のAコープや事業をご利用いただいた対象取引に対してポイントが付与されますが、他の地域ではご利用いただくことができません。
- ③現在の出資金は口数、1口金額に変更はなく、そのまま新JAに引き継がれることとなります。ただ

- し、他のJAでも出資されている組合員の方で、JA紀南分を含め口数が5,000口を超える場合は、合併後、出資の減額等のお手続きが必要となります。
- ④合併後の総代会は毎年6月頃に開催する予定です。総代会の会場は和歌山市となりますが、会場までの交通手段は貸し切りバスの利用を検討しています。また、総代会前には紀南地域本部内で総代懇談会を開催する予定です。
- ⑤毎年開催している地区懇談会は現行どおり開催しますが、地域本部内の役員数が減少することから、JA側からの出席者は支所長を中心とした構成となる予定です。
- ⑥運営や事業活動に組合員の意思を反映させるため、合併後も現在の地区運営委員会の運営を継続します。また、各地区の運営委員長で構成する地区運営委員会連絡協議会は地域運営委員会に名称変更し、新JA運営に対しての意思反映や地域役員の選出などの機能を担っていただきます。
- ⑦新JAでも組合員広報誌やコミュニティ紙を発行します。広報誌は県内統一ページと地域本部ページで構成する予定です。
- ⑧支所協同活動や女性会活動をはじめ、生活文化活動、食農教育、学童向けスポーツ大会などのくらしの活動は継続しますが、活動内容を随時見直しながら実施します。

常勤役員による組合員訪問

Q&A

連載
NO.3

JA紀南では、7月から12月にかけて常勤役員による組合員訪問を行っています。いただいたご意見・ご質問を整理し、主なものをQ&A形式で回答させていただきます。

Q 農林中金の赤字が2024年度（6年度）決算予測で1兆5,000億円と報じられていたが、我々組合員にどのような影響が出てくるのか。また農林中金の経営は大丈夫か。

A 農林中金と当組合は異なる組織・経営体であり、直接的な取引は限定的であることから、農林中金の赤字が当組合の経営に影響を及ぼすことはありません。また農林中金の財務状況が当組合（組合員・利用者）の貯金に直接影響を及ぼすこともありません。農林中金の経営につきましては、2024年度は戦略的に赤字を計上すると聞いておりますが、2025年度以降は安定した黒字となる見通しで、自己資本比率は健全な水準が確保されていることから健全性に問題はないとのことですのでご安心ください。

Q デジタル化が進展する中、SNS等を活用して農家に対し有益情報を発信することは容易だが、高齢者等を含む全世帯に対して同じ情報を発信するツールをどのようにしていくかが課題であると思う。

A JAではSNSによる情報発信として、現在InstagramとLINEを運用しています。広報誌とは違いタイムリーに情報をお伝えできることから、重要な情報発信ツールとして位置づけています。しかし、デジタルが苦手な高齢者の利用は少なく、登録者数も組合員数に対してまだまだ少ない状況です。

全世帯の農家への情報発信媒体は、現状では広報誌のみとなっていますが、広報誌でSNSと同様の情報発信はできません。今後、高齢者を対象としたスマホ教室を開くなどして、デジタル活用を呼び掛けるとともに、携帯電話への配信サービス「JA夢ネット」やホームページ等で補完できないかも含め検討してまいります。



かんきつ

令和6年産の温州ミカンを振り返ると、早生の満開が4月30日と平年より3日程度早くなった。満開前後の曇雨天の影響から第1次生理落果は多かったが、第2次生理落果は少なかった。

7月以降は異常高温のため日照が強く日焼け果が多発した。また、カメムシの大量発生により落果する木がみられた。8月は、降水量が少なく樹体にストレスがかかったが、時折降る雨の影響により果実の裂果が発生した。

9月に入っても高温が続き、日焼け果とヤガによる被害が例年になく発生して収穫間近の果実が減少した。

11月以降は昼夜の寒暖差が出てきたものの気温が高い日が続いたため着色が進まず、思うように収穫が進まない状況だった。このようにミカン栽培にとって厳しい年だったが、収穫後の樹体管理を怠らず次年度に向けた生産対策に取り組んでほしい。

◆樹勢回復対策

マルチ被覆や木熟栽培は、樹体への負担が大きく、収穫後の樹勢回復対策は次年度産の結実安定のために大変重要で、秋から冬場にかけて欠かせない作業である。

秋肥の施用が遅れたり未施用の園、葉数が少ない木、葉が黄色くなり樹勢が弱っている木は、1月中旬までに暖かい日を選んでチッ素主体の葉面散布（尿素・あざやか等）の500倍液を7〜10日間隔で3回以上散布して樹勢回復に努める。

◆防寒対策

常緑果樹は落葉果樹と比べると耐寒性が弱いため、毎年寒害を受けるような園地は寒冷紗等で樹体を覆うといった対策が効果的である。寒害は特に中晩柑類や幼木で注意が必要である。

◆土づくり

安定収量と高品質生産のためには、健全な細根を多く発生させ、樹

勢を維持するために土づくりが重要となる。長年、石灰を施用しないとpHが下がって土壌が酸性化し、肥料の吸収が悪くなる。適正pHを保つため石灰資材を施用しよう。園地の土壌pHは土壌分析により把握できる。今年度の土壌分析は終了したため、分析を希望される方は4月以降に、各地区営農担当者までお問い合わせください。

◆病害虫防除

○ハダニ類、カイガラムシ類

越冬病害虫にはハダニ類、カイガラムシ類があるが、中でもミカンハダニは薬剤抵抗性によりダニ剤の使用が制限される。機械油乳剤95は虫体を油膜で覆って窒息させるため、抵抗性をつけることな

く高い効果を発揮する。12月に機械油乳剤95で防除ができていない園地では、2月に花芽分化の時期を迎えるため、1月中旬までの暖かく好天が続く日を選んで機械油乳剤95を45倍で丁寧に散布する。ただし、樹勢が弱っている木や寒さの厳しい園地は落葉を助長させる恐れがあるため、無理に散布せず、3月にアタックオイルを散布する。

（芳養谷支所営農経済・三谷秀彦）

梅

◆整枝・剪定

梅の開花時期は花を食害するノコメトガリキリガの発生時期だ。特に山林に隣接する圃場で発生が見られる。多発傾向の圃場では開花期までにモスピラン顆粒水溶剤（2000倍・前日まで・3回以内）、またはサムコルフロアブル10（5000倍・14日前まで・3回以内）などの防除を行おう。

◆病害虫防除

○ノコメトガリキリガ（ハナムシ）

梅の開花時期は花を食害するノコメトガリキリガの発生時期だ。特に山林に隣接する圃場で発生が見られる。多発傾向の圃場では開花期までにモスピラン顆粒水溶剤（2000倍・前日まで・3回以内）、またはサムコルフロアブル10（5000倍・14日前まで・3回以内）などの防除を行おう。

剪定は遅れるほど不要な枝にまで養分が分配され、貯蔵養分の無駄遣いになるため、できるだけ開花時期までに作業を終了するよう進めよう。また、作業が遅れて開花が始まって剪定は必ず行おう。

◆土壌管理

梅は好石灰植物で、適正pHは6〜7と高い。12月までに石灰の施用を行っていない圃場では基準量を参考に施用しよう。

◆交配用ミツバチの設置

ミツバチ巣箱の設置に際しては、①日当たりの良い場所に置く②巣箱の出入口は南向きにする③雨水が入らないよう出入口をやや低くするなど注意が必要となる。設置中はミツバチ保護のため薬剤散布は厳禁である。また、開花前の防除をする場合は巣箱の設置場所への十分な気配りが必要だ。

○灰星病

病原菌は蕾や花に感染し枝を枯死させる。小梅品種（白王・パールクイーンなど）が特に弱い。前年の被害枝が第一伝染源となるため、枯枝は剪除する。感染時期が開花期と重なるため、開花前までにベルクート水和剤（2000倍・30日前まで・3回以内）で防除を行おう。

（上秋津支所営農経済・小谷周平）

スモモ

◆整枝・剪定

スモモの棚仕立ては開心自然形を平面化した2〜3本の主枝が基本となる。現在、紀南のスモモは成木から老木の割合が高く、太枝の数が多く結果層が確保できていない圃場が多い。このため太枝の数を減らし、古い枝の整理を行い、徒長枝を利用して結果層を確保するなど、枝の若返りを図る。あわせて棚の点検や古くなった棚パイプの取り替えも行おう。

（上秋津支所営農経済・小谷周平）

水稲

◆土づくり

稲わらはすき込むことでケイ酸が補給され、地力の維持につながる。ケイ酸は土壌改良資材にも含まれている成分だが、それだけで



■写真1 レタスのトンネル管理

野菜

◆レタス

○トンネル管理

この時期はトンネル被覆による温度管理を行う必要がある。トンネルの両裾を、昼間は開けて換気し、夜は閉めて保温する。また、トンネルは密閉したままだと葉の徒長やタコ足、腰高球などの原因となるため注意する。（写真1）

○水管理

乾燥は異常球の原因となるため、結球期までは適宜かん水を行

う。結球期以降はかん水を控え目にし、収穫前は行わない。

○収穫

収穫は8分結球までを基本とし、採り遅れが無いように、少し若い頃から収穫を開始する。

◆ソフマメ

○整枝

強い主枝を選抜して4〜5本に枝を整理する。整枝してからも株元からわき芽が発生するため、見つけ次第摘み取るようにする。ウイルス病伝播のリスクがあるため、刃物は使わず手で切除する。

○摘花

健全であれば1節に5つほど花がつくため、上側の3花は摘み取り、下側の2花を残す。株への負担軽減のため早めに行う。

○病害虫防除

主に茎・葉に発生する。下葉表面に退緑色の小斑点ができ、やがて盛り上がって褐色になる。

・輪紋病

輪紋病は比較的大型の褐色病斑を形成する。これらは進展するとサヤにも発病して、品質低下や減収を招く。さび病と輪紋病の防除薬剤は、ジマンダイセン水和剤（400〜600倍・30日前まで・3回以内）を散布する。

・アブラムシ類

吸汁されると葉が縮み株の生長

を妨げる。また、吸汁による直接被害に加えウイルスの病原菌を伝染する間接被害にも注意が必要である。防除薬剤は、アディオソ乳剤（3000倍・7日前まで・3回以内）を散布する。

◆ウスイエンドウ

○ツルの誘引

ツルの誘引は、支柱にネットを張り20〜30cm間隔にテープで誘引し、枝の垂れ下がり防止する。

○整枝

整枝で太陽光の透過を良くすることで収量増加や病気を抑制する効果が期待できる。霜害を考慮し、間引きするときは多めに残す。1㎡当たり25〜30本を目標に整枝する。

◆食用ナバナ（菜の花）

○追肥

追肥は発蕾前から生育状況を確認しながら1カ月に2〜3回の頻度で尿素入りNK化成2号を10㎡当たり20kg施用する。収穫期間が長いいため肥料が切れないうちに注意する。

○収穫

花雷が膨らんだ開花前のものを葉1〜2枚残して収穫する。気温が上がると生育が早くなるため、収穫適期を逃さないよう注意する。

（とんだ支所営農経済・前田智也）

花き

◆病害虫防除

低温多湿条件で発生する病気と、活発に活動する害虫があるため、気象条件に応じた対策が必要になる。病気の発生しにくい環境づくりが基本となる。ハウス・トンネル栽培では、日中の換気をこまめに行う。露地栽培では、高畝にするなどの排水対策に努める。

そのうえで薬剤防除が必要な場合は①同じ薬剤の連続散布は避け、成分の異なる薬剤をローテーションで散布する②病害防止や防除効果を高めるため、晴天の午前中に散布する③露地栽培では降雨後に病気が発生しやすいため降雨直後の防除に努める。薬剤は指導担当者に相談する。

○灰色かび病

病原菌は被害残さとともに越冬する。低温多湿で分生胞子を形成しやすく、飛散し伝染する。葉・花・枝に発生し、ねずみ色のカビを生じる。多発してからは防除が困難であるため、よく観察して発病初期の防除に努める。

○菌核病

病原菌は被害残さの上に菌核を形成し土中に入って越冬・越冬する。春先や秋口に飛散し伝染する。低温多湿で発生しやすく、葉や枝に白色綿上のカビを生じ、後に黒

い菌核を形成する。防除は発病初期に重点を置き、被害部位は菌核を形成しないうちにできるだけ処分する。

○アブラムシ類

アブラムシ類は低温でも活動するため、厳寒期のハウス・トンネル栽培でも発生が見られる。吸汁による直接的な被害の他、ウイルス病を媒介させる恐れもあるので注意する。モモアカアブラムシ、ワタアブラムシ等の薬剤抵抗性のある種が問題となっており、薬剤を選択し発生初期の防除に努める。

○コナガ

熱帯から高緯度地方にまで分布する害虫で、成長が早い。年間発生回数も多く、低温でも成長を続ける。枝・茎を食害するため、大きな被害となる。老齢幼虫等には薬剤の効果が低下するため、発生初期防除に努めるとともに、定期的に成分の異なる薬剤をローテーションで散布する。

○コナジラミ類

ハウス栽培では周年発生し、年間発生回数は10回を超える。幼虫が葉を吸汁しウイルス病の媒介も発生する。成分の異なる薬剤をローテーションで散布する。

(営農指導課・谷本三佐行)

花木

東京で「梅×パン」試食会

J A加工部の職員が審査

梅や梅干しを使った新しいパンを学生がプレゼンする試食会が11月1日、東京都渋谷区で開かれ、J A紀南の職員も審査員として参加した。

試食会は、未利用食材の活用などを進めるスタートアップ企業のASP、青山学院大学経済学部、山手製菓調理専門学校が開催。和歌山県庁や食品メーカー、マスメディアの関係者らと共にJ A紀南加工部の岡崎誠さんが審査員を務めた。

若者を中心に梅を食べる機会が減っていることから、学生の視点で梅や梅干しを使ったパンを作ろうと、専門学校が生徒が5種類のパンを提案。商品のこだわりやターゲットを説明し、味や見た目



試食会で1位となった「満開!! 梅あんぱん」(東京都渋谷区で)

田辺市とJ A紀南でつくる紀州田辺うめ振興協議会(会長「真砂充敏田辺市長」)は11月12日、京都市の石田小学校に出向き、4・5・6年生の児童83人と和歌山特産の「梅」についての出前授業を行った。

梅シロップ作りが好評

京都の小学校に出前授業

紀州田辺うめ振興協議会

当日は梅のことをより知ってもらうため、資料と実物を使って収穫などの作業や梅の効能までを説明した。クイズ形式を取り入れ、



梅について積極的に質問する生徒ら

など5項目を50点満点で審査した。その結果、梅あんぱんに刻んだ梅干しを練り込むなどした「満開!! 梅あんぱん」を作ったグループが1位になった。審査に加わった岡崎さんは「梅とパンというこれまでは難しい組み合わせだったがおいしくできていた。非常に勉強になった」と驚いた様子だった。



梅干しなどをPR販売する廣畑支部長ら

廣畑支部長は「消費者と生産者が直接コミュニケーションを取れるのは貴重でうれしい」と、梅田副支部長は「参加を続け紀南の特産物をPRし、リピーターも増やしたい」と話していた。

◆病害虫防除

○ダニ類

葉の表面に濃緑色の斑点がモザイク状になる。外観が損なわれ商品価値が著しく低下する。発生時の薬剤防除が基本となるが、冬期(1月中旬頃まで)に晴天が続く暖かい日を選んでマシン油乳剤を葉裏にかかるとよい。丁寧に散布するこ



梅味のフライの美味しさを梅島高校の生徒らが考案した「梅とタイトルティヤ」

神島高校が準優勝

東京・第16回うまいもん甲子園で

生徒たちはレシピ開発の段階から「フライのフライの美味しさを梅味のソースで引き出したい」と話しており、決勝大会も堂々と調理に挑んだ。間近で見守った担当の那須正樹教諭は準優勝の快挙に「生徒らは地場の梅とマタイの風味や食感を最大限に発揮した。調理には想定外のこともあるが、最高のプレゼンだったと思う」と讚えた。

カリ梅と梅肉を加えた。パンも梅の剪定枝で焼き梅の香りをつける工夫をした。

同校は今大会の予選である近畿地区大会で敗退したが、復活投票で決勝大会への切符を獲得。同校の商品開発プロジェクト「神島屋」に所属する3年生の関奈々子さん、鈴木櫻さん、緒方柚奈さんの3人が出場した。

とで、春以降の発生が軽減できる。

(営農指導課・谷本三佐行)

お詫びと訂正

本誌12月号の4ページに掲載したコープこうべでのミカンPR販売の記事に訂正があります。参加コメントを紹介した生産者氏名の谷本智子さんは誤りで、正しくは谷本裕美さんでした。お詫びして訂正いたします。(編集部)

大阪で梅・ミカンPR

青年部三栖支部も同行

J A紀南は11月23日、大阪市の大阪城公園で開かれた「第36回OBCラジオまつりふれあい広場2024」の会場で梅やミカンのPR販売を行った。

同まつりには、J Aグループ和歌山の県内7 J Aが農産加工品を持ち寄って物産展に出店。J A紀南は加工部・販売部担当職員4人に加え、昨年に続き三栖生産販売委員会の意向で三栖の青年部員を派遣しており、今年は廣畑佳和支部長と梅田純也副支部長が参加した。

J A紀南からは、梅干しやドライフルーツ、梅ゼリーなどの加工製品とブランドミカン「極天」を販売。他のJ Aからもミカンや柿、キャベツ、ハクサイなどの秋冬果実・野菜が出そろい、和歌山ブーッスは賑わいを見せた。

記事に関するお問い合わせは、JA紀南ふれあい課(☎0739-25-5806)まで。新規会員も募集しています!

上富田
ブロック

ライフライン切断時も役立つ
災害食「パッキング」を学ぶ

女性会上富田ブロック(田上雅子ブロック長)は11月13日、かみとんだ工房で災害食作りを学び、17人が参加しました。

「パッキング」とは、ポリ袋に食材を入れて湯煎で火を通す調理方法で、ライフラインが使えなくなった場合でもカセットコンロ、鍋、ポリ袋を準備すれば簡単に調理・食事することができます。南海トラフ地震の発生が懸念される中、災害時に役に立つ調理方法を学んでもらおうと開催しました。

注意点としては、①袋は「高密度ポリエチレン袋」を使用する②鍋底に穴があかないように皿を敷く③たくさん作る時は1袋の量を少なくし、袋の数を増やすというもの。災害時は水で洗うのではなくラップや新聞紙などを使うようにし、防災リュックに食品用の袋も追加するのがおすすめです。参加者からは「パッキングは初めて知った。万が一の時に活かせるようにしたい」といった声が聞かれました。(ふれあい課・和田裕子)



災害時の備えについて話し合う会員



「パッキング」に挑戦

串本
ブロック

小・中学生考案のレシピにも挑戦
2会場でおせち料理教室を開く

女性会串本ブロック(宇井良子ブロック長)は11月28日、田子区民会館と串本支所でおせち料理教室を開き、あわせて20人が参加しました。

メニューは、梅干しを使ったヤンニョムチキン、黒米の簡単お祝い寿司、ナスとトマトの甘酢おろしなど計6品。お祝い寿司の合わせ酢ではらっきょう酢、ナスとトマトの甘酢おろしではエコーブマーク品の五倍酢などを使ったため「らっきょうを漬ける以外にこんな使い方があるんやな!」と意外な使い方に興味を惹かれていました。第1回田辺市小・中学生うめえ料理コンテストで最優秀賞を受賞したヤンニョムチキンは「家でも作ってみよう」などの声が聞かれました。(ふれあい課・西田愛美)



おせち料理を作る会員



華やかなおせち料理が完成

すさみ町
周参見

レタスを60%で栽培しJAに出荷
病害虫の発生を危惧も品質は良く

堀本 雅弘さん

すさみ町周参見の堀本雅弘さん(82)は60%でレタスを栽培しており、12月下旬から2月下旬までJAに出荷する。

今年産は秋以降も気温が高く、病害虫の発生を危惧したが、防除などの努力がみのり品質の良いレタスに仕上がったという。野菜の価格が高騰する中だが、出荷したレタスは市場を通じ、主にカット野菜として販売される。

すさみレタス部会長も務めている。土木業を息子に譲って始めた農業は「細かくこだわる自身の性格に合う」と話す。「娘夫婦とともに作業を行う毎日は楽しい」と、元気が溢れている。



水稲・梅・ストックとともにレタスを農業の軸に据える堀本さん



【編集部から】12月1日発行のコミュニティ紙「プリズム」第61号でレタスを紹介しました。「日本でのレタスが初めて栽培されたのは昭和26年の周参見村口和深」と記載したところ、すさみ町文化財審議会委員の小倉重起さんからご連絡をいただきました。すさみ町誌によると、正しくは、すさみ町のレタスは「昭和16年の江住村江住が始まりで、戦争で中断し、戦後、周参見町口和深の浜口近蔵氏が本格的にはじめられた」とのお話でした。訂正して皆さまにお知らせします。

田辺市
三栖

クビアカツヤカミキリを警戒
25%の放棄梅園地で伐採作業

青年部三栖支部

JA紀南の青年部三栖支部(廣畑佳和支部長)は11月19日、地区内の耕作放棄地の伐採作業を行った。被害拡大が懸念されるクビアカツヤカミキリから梅を守ろうと、三栖生産販売委員会の依頼に若手である青年部が応じた。放棄園地化の抑制を地域農家に啓発する狙いを込めての活動だ。

耕作放棄となった圃場は病害虫の繁殖の温床になるとの危険性がある。クビアカツヤカミキリの発生は和歌山県では日高郡まで拡大しており、JA紀南も神経をとがらせている。

廣畑支部長は「放棄園はクビアカツヤカミキリだけでなくヨコバイなどの病害虫が近隣に拡大する原因にもなり得る。活動によって耕作放棄の抑止の機運が高まってほしい」と話した。



チェーンソーや草刈り機で伐採作業を進める青年部員

JA紀南
指導部

最終の講座はフラワーアレンジ
第13期「農業塾」で12人が修了

JA紀南は11月20日、第13期「農業塾」の第9回講座と修了式を中央宮農経済センターで開き、12人が修了証を受け取った。

最終講座は津田奈保子さんによるフラワーアレンジメント。トルコギキョウやスターチス、ミニバラ、スプレーギクなど紀菜柑の花を使った。

受講生が育てた小カブとハクサイの品評会も行い、小カブは漁崎盛也さん、ハクサイは深見晶代さんが最優秀賞を受賞。受講生からは「野菜の栽培について、本などでは分からないことをたくさん教えてもらった」「普段から気になっていたことを各回で直接聞いてよかった」といった声が聞かれた。



フラワーアレンジメントを手に修了した受講生

農林業センサス
マスコットキャラクター
「つっちー」

農林業の現在を知る大規模調査

2025年
農林業センサス

令和7年2月1日現在

全国の農業・林業を営むすべての方が対象です。
調査へのご協力をよろしくお願いします。

あなたの回答が
農業・林業の未来につながる



農林業センサス

検索

詳しくは、
農林業センサス
Webサイトを
ご覧ください。



農林水産省
和歌山県
市町村

JA紀南公式Instagram
11月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで11月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介。*キャンペーンは除外

1位



広報誌の新春企画で「新春座談会」を開催

11月20日投稿
191いいね!
平田・行森両青年代表理事と榎山青年部長、特産物PR大使の宮本さんを招き、新春座談会を開きました。

2位



田辺農林水産業まつりでうめえ料理コンテスト表彰も

11月10日投稿
176いいね!
「第37回田辺農林水産業まつり」が開かれ、小中学生による「うめえ料理コンテスト」の表彰式も行われました。

3位



不二家が紀菜柑に! 店内で商品を販売中

11月13日投稿
161いいね!
ペコちゃんでおなじみの不二家が紀菜柑のサービスカウンターでケーキやスイーツの販売を開始しました。

JA紀南オンラインショップ
11月売り上げベスト3

和歌山の特産を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。
<https://www.ja-kinan.com/>

1位



なんたん蜜姫
3kg
ねっとり甘い、串本町特産のブランドさつまいも。(今年度の販売は終了しました)

2位



紀南みかん「天」
Sサイズ 5kg
糖度・食味ともこの時期一番! こだわりのJA紀南ブランドみかん「天」です。(今年度の販売は終了しました)

3位



完熟うす塩味まるの梅
900g
甘酸っぱくフルーティー! 梅の爽やかな風味が人気のベストセラー商品です。

お問い合わせは JA紀南産直係まで ☎0120-36-9159 (平日 9:00~16:30) ※写真はイメージです。



麺を使った料理を楽しむ受講生

第5回講座は麺を使った料理

女性大学「きらっと」

JA紀南女性大学「きらっと」(第13期)は11月8日、第5回講座「たぐいまれ麺中!」を開き14人が受講しました。

厚生産業株式会社宮崎宏之佐さんを講師に迎え、発酵のメリツトや麺や甘酒などを使ったレシピの紹介があり、調理実習では

JA紀南すさみ支所は女性会と連携し、地元の周参見小学校の出前授業として、11月14日に4年生、20日には1・2年生の児童と一緒に調理実習を行いました。4年生のメニューは豆腐とネギの味噌汁、玉子焼き、デザート。1・2年生はサツマイモご飯、み

周参見小の調理実習を支援

すさみ支所が女性会と連携

エコープマーク品の乾燥米こうじを使った醤油こうじを作り、それを活用した鶏そぼろなど4品を作りました。試食をしながら「Aコープで米こうじを買って、家でも作ろう」と話し合っていました。

11月30日付 丸川 洋平 とんだ支所営農経済

依願退職

氏名 部署

その声は聞かれました。児童らは栽培したものを使用しました。児童からは「おいしい」と



女性会員のサポートで調理する児童

編集部のつぶやき

一寿、輝華、麻綾。広報担当の皆の名前である。親が子の健やかな成長を願って付けるのが名前。人間一人に一つ。だからどれも素晴らしい。「ああ、なるほど」と、顔を見て名前の意味を感じる。ちなみに私は和久。当時活躍していた稲尾投手からとったと聞くが、その当時は外した。和久の生年と同じ昭和40年、前身の紀南農協が生まれた。旧田辺市の農村部の農協なのに「紀南」。未来を予知していたのか。組合長が先頭に立ち「貧乏の根っこを富の根っこ」との目標を掲げ、全国有数の果樹園芸産地へと育てあげた。「組合員にめしを食わすのが農協の仕事」と当時の役員は語っている。私も令和7年で還暦になる。旧紀南農協も誕生から数えれば還暦だ。同時に県1JA合併によりJA名が「紀南」とは別れとなる。しかし、皆が新JAに和をもつて幾久しく集い、農家や職員が自由闊達な声を出し合い、地域が必要とされるJAでいてほしい。そう願って本欄のペンを置く。(山本)

管内の小・中学校へ贈呈



坂本専務から梅とミカンを受け取る児童

子どもたちに紀南の特産物に親しんでもらおうと、JA紀南は今年度も11月から12月にかけて、田辺から串本までの小・中学校に梅干しとミカンを贈呈しました。11月27日には田辺市立中芳養小学校で贈呈式を行い、3年生児童が体育館に集合。JAの坂本和彦専務が「地元で育った特産物を食べて元気ががんばって」と梅とミカンの箱を児童代表に手渡ししました。

新入職員が農業体験

上秋津では柿の収穫・選別

JA紀南は11月14・15日の2日間、令和6年度に入組した職員5人が田辺市の上秋津地区と白浜町の富田地区で農業体験を行いました。

田辺市上秋津の田中圭介さんの園地では11月14日、田内友唯さん(白浜支所)と田中愛依さん(鮎川支所)が柿の収穫から出荷までの流れを体験。木に実った渋柿を高枝採果バサミで収穫しました。初めて収穫したという田中さん



農家と会話しながら柿の収穫を体験する職員

世界農業遺産



串本支所長代理 梨本 晃弘

コラム

皆さん、「みなべ・田辺の梅システム」をご存知ですか? 国連食糧農業機関(FAO)が2015年に「世界農業遺産」として認定した私たちの梅産地の持続可能な農業システムのことです。よく耳にするユネスコの世界遺産は、未来に残したい建造物などですが、「世界農業遺産」は伝統的農業(農林水産業)を営む地域であります。3年ほど前、梅のことを何でも知ってみたいと思い、和歌山大学学部開放授業の「世界農業遺産」講座を受講して、梅システムマイスターの認定をいただきました。講座で特に印象的だったのは「ミツバチ」の存在です。どうして梅とミツバチと思うかもしれませんが、実は非常に密接な関係があります。私たちの梅産地で最も多い「南高梅」は自家受粉しないため、他種の梅を近くに植え、その花粉で受粉・結実させます。受粉を手作業で行うのは困難であり、昔からミツバチが利用されてきました。

山間部に生息するミツバチが梅の受粉を助け、一方で梅は花の少ない早春に貴重な蜜をミツバチに供給して繁殖を助けています。この共生関係も世界農業遺産に認定された評価のひとつです。では、ミツバチはどれくらい生きるのでしょうか? 働きバチの一生はわずか1カ月ほどです。最初の約10日間は巣作り(掃除や子育て)を行い、次の約10日は門番(貯蜜など)を行って巣箱での内勤が終了します。最後の約10日は外勤で、蜜や花粉を求めて訪花活動を行い一生を終えます。女王蜂のため役割分担をしっかりと定め、働き終えていく様がとても愛おしく思えました。先の寿命が短くなるほど、仲間たちのために外敵や危険をとまらぬ巣箱の外での仕事を請負うなどは、なんと男前だなと感じました(ちなみに働きバチはすべてメスです)。2月のまだ肌寒い時期、ミツバチたちが梅の花粉媒介者(ポリネーター)として静かに飛んでくれているおかげで、私たちは美味しい梅をいただくことができます。昔から「自然を大切に」と言いますが、改めて自然と人間が共存する社会(環境)を大切にしようと思えました。みなべ・田辺の梅システムは約400年前から受け継がれた農業システムです。興味のある方はぜひ検索してみてください。

JA支所・事業所の年末年始営業のお知らせ

令和6年の年末から令和7年の年始のJAの営業予定は下表の通りです。

○=平常どおり営業 休=休業(休止) ☎=電話での受付(24時間対応) 時間記載=営業(稼働) 時間変更

事業/日程	12/27(金)	12/28(土)	12/29(日)	12/30(月)	12/31(火)	1/1(水)	1/2(木)	1/3(金)	1/4(土)	1/5(日)	1/6(月)
金融事業											
本所・支所窓口	○	休	○	休	○	○	○	○	○	○	○
ATM	Aコープ たなみ	○	○	○	○	休	10:00~18:00	10:00~18:00	○	○	○
	上記以外のATM	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
共済事業											
交通事故受付	○	☎	○	☎	○	○	○	○	○	○	○
故障・レッカー移動受付	○	☎	○	☎	○	○	○	○	○	○	○
購買事業											
ガスに関する受付	○	☎	○	☎	○	○	○	○	○	○	○
中央営農経済センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
支所(店)営農経済窓口	○	休	○	休	○	○	○	○	○	○	○
給油所(JA-SS)	中央SS・とんだSS・鮎川SS	○	○	○	○	~18:00	休	8:00~17:00	○	○	○
	日置SS	○	休	~18:00	○	~18:00	休	8:00~17:00	休	~18:00	○
	中芳養	○	○	休	○	○	○	○	○	○	○
	上芳養・三栖・栗栖川	○	休	○	○	○	○	○	○	○	○
三川・佐本	○	休	○	○	○	○	○	○	○	○	
販売事業	各選果場・集出荷場 各選果場・集出荷場にお問い合わせください。										
直売所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
加工事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
店舗事業Aコープ	デリシスイなり・クックガーデン・アピア・あゆかわ・熊野古道なかへち・熊野古道かつゆ・たなみ・VASEO	○	○	○	○	○	休	10:00~18:00	10:00~18:00	○	○
	あぜみち	○	○	8:30~19:00	8:30~19:00	8:30~19:00	休	10:00~18:00	10:00~18:00	○	○

◇通帳・キャッシュカードの紛失・盗難時 ☎ 0120-167-831 ◇ガスに関する受付は ☎ 0737-52-8864
◇交通事故の受付は ☎ 0120-258-931 ◇レッカー移動や故障時の対応は ☎ 0120-063-931

田辺農林水産まつり
品評会知事賞は米田さん
第37回田辺農林水産まつりが11月10日、田辺市内で開かれ、紀州田辺うめ振興協議会が小・中学生を対象に行った「つめえ料理コンテスト」の表彰式等があった。農産物品評会には235点が出品された。入賞者は次の皆さん(敬称略)
県知事賞 米田 壮伺(温州ミカン、稲成)▽県議会議長賞 坂本高(ダイコン、秋津川)▽県農林水産部長賞 丸山健治(次郎柿、万邑)▽西牟婁振興局長賞 田中圭介(レモン、上秋津)▽西牟婁振興局長賞 山本芳雄(キャベツ、万邑)▽市長賞 吹揚美代子(大梅干し、三栖)▽市議会議長賞 曾輪秀夫(ワケギ、中芳養)▽田辺市農業委員会会長賞 田中壽一(うるち米、秋津川)▽JA和歌山中央会会長賞 新谷育計(スターチス、田辺)▽JA紀南組合長賞 中谷壽人(温州ミカン、上芳養)



楽しみながらベビーサインを学ぶ参加者

赤ちゃん簡単な手話
ベビーサイン教室を開催
JA紀南は11月12日と20日、JA共済「アンパンマンこどもくらぶ」の会員を対象に、ベビーサイン体験教室を田辺市新庄町の「県立情報交流センターBig-U」で開き、15組の親子が参加しました。
ベビーサインとは、まだ話すことができない赤ちゃんに、簡単な手話やジェスチャーでコミュニケーションを取る育児法のこと。JAでも親子の絆を深めてもらうとこの教室を開いています。
教室では日本ベビーサイン協会認定講師の杉山江里子さんから、感情の表現や動物などのサインを教わりました。このほかOKサインやベビーサインを用いた歌などを親子で楽しみました。

和歌山県警の特殊詐欺被害防止アドバイザーからは、オレオレ詐欺や架空料金請求詐欺など特殊詐欺の説明があり、「高齢者や知識不足の方が狙われやすい」と注意を喚起。このほか、椅子に座ることができる「レインボー体操」もありました。
林家さんは免許を取りたての頃、師匠を車に乗せて走行中にスピード違反で捕まったエピソードを紹介。「安全運転していたが、師匠が急かしたから」と会場を笑わせた。

JA共済 交通
田辺支所が交通安全教室
JA紀南田辺支所は11月24日、田辺市上屋敷の中部公民館で「JA共済交通安全教室」を開きました。田辺地区運営委員会との共催で、組合員や地域住民ら48人が集まり、林家久蔵さんの落語やレインボー体操を楽しみました。
林家さんは免許を取りたての頃、師匠を車に乗せて走行中にスピード違反で捕まったエピソードを紹介。「安全運転していたが、師匠が急かしたから」と会場を笑わせた。



交通安全落語を披露する林家久蔵さん

11月 JA釣り大会結果
(氏名は敬称略です)
11月以降、JAの支所(店)や生販主催の釣り大会が開かれました。結果を報告します。(敬称略)

JAの仕事や役割を解説
和歌山大学で職員が講義
紀南地方を抱える諸課題を和歌山大学、自治体、企業が連携して調査・研究する「紀の国活性センター」の事業の一環として、JA紀南は11月19日、大学で寄付講座を行いました。
講師は経営企画部の竹内一寿部長代理。協同組合と株式会社との違いやJA紀南の事業について約200人の学生に解説しました。学生からは「JAは何をしていっているのかわからなかったが、地域に重要な役割があることが分かった」との声がありました。

- 【上富田地区】11月6日・35人
▽総重量の部1位 前田雄三(10キ)、同2位 松石繁(8キ)、同3位 白瀬久雄(6・8キ)▽部門賞1位 山本雄一(イガミ、42・2キ)、谷本治義(グレ、40・3キ)、森隆(アイ、34・2キ)、小倉哲男(ハゲ、39・1キ)、山本晃広(大物、39・1キ)、前田雄三(その他、ベラ、47キ)
- 【三栖支所】11月6日・41人
▽総重量の部1位 大倉勝行(8・1キ)、同2位 宇井弘行(7キ)、同3位 栗山茂(6・7キ)▽部門賞1位 佐湖収(大物、1・6キ)、堀口時夫(イガミ、1・6キ)、谷口耕次(グレ、1・5キ)▽女性の部1位 廣畑智恵子(総重量・3・2キ)
- 【長野店】11月6日・18人
▽総重量の部1位 中峯秀二(7・9キ)、同2位 那須透(6キ)、同3位 峰一夫(5・7キ)▽部門賞1位 峰一夫(大物、アカツボ、34キ)、竹内芳和(グレ、34キ)、森隆夫(イガミ、39キ)
- 【上芳養店】11月14日・31人
▽総重量の部1位 片岡貢(10・5キ)、同2位 米山榮一(6キ)、同3位 今村喜久男(5・8キ)▽部門賞1位 堂前浩美(大物、イシダイ、33・5キ)、片岡貢(イガミ、45・7キ)、平見泰民(グレ、39・5キ)、船本幸雄(ハゲ、39・7キ)▽女性の部1位 坊木すが子(総重量・1・1キ)

1月の予定

- ◆企画管理
 - ◎県 家の光大会…………… 8日
 - ◎ちやぐりんサッカー大会…………… 19日
 - ◎女性のつどい 家の光大会…………… 31日
- ◆金融事業
 - ◎総合相談会……………17日
 - ◎冬の定期貯金キャンペーン……………令和7年1月末まで
 - ◎定期貯金キャンペーン(ネットバンキング、すこやか、すくすく、退職金、相続専用)……………令和7年3月末まで
 - ◎定期積金キャンペーン(わんぱく、ふりかえ〜)……………令和7年3月末まで
- ◆共済事業
 - ◎建物・家財保障点検キャンペーン……………令和7年1月末まで
 - ◎子育て応援キャンペーン……………令和7年2月末まで
 - ◎一生涯サポートプラス〜保障確認編……………令和7年3月末まで
- ◆Aコープ紀南
 - ◎夕市……………4日(土) 15時30分〜17時30分
(デリシスいなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)
 - ◎朝市……………18日(土) 開店〜正午
(デリシスいなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)

営農ローンの基準金利に関するお知らせ

営農ローンの基準金利が令和7年4月1日より、**3.0%**に変更となります(現在は1.8%)。

ただし、令和7年3月31日以前のご契約者さまについて、令和7年・8年度は下記の通り、基準金利からそれぞれ0.8%・0.4%を引き下げた金利を適用させていただきます。

令和7年度 適用金利**2.2%**(引下金利0.8%)
 令和8年度 適用金利**2.6%**(引下金利0.4%)

金利環境によりましては、さらに変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

1月 弁護士 税理士 による 無料相談会

法律や税金・相続に関することなど個別にご相談いただけます。

【日時】1月17日(金) 午前9時〜正午
 【場所】JA紀南本所(田辺市朝日ヶ丘24-17)
 【お申込み・お問い合わせ】JA紀南金融課(電話0739-23-3516)
 ※電話予約が必要となります。

エス ディー ジー ス SDGs 今月のピックアップ!



本誌10ページ「第13期『農業塾』が1月、12月、11月の3回開催されます。

SDGsの目標 2 飢餓をなくす

3月に開講し12人が学んできた第13期『農業塾』が11月、第9回講座をもって修了となりました。受講生からは「本などでは分からないことを教えてもらった」などの声が聞かれました。

JA紀南 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。



田辺市の自然や農業の魅力に触れ、昼食やいちご摘みを楽しみながら交流しませんか

日時 2/15 令和7年 Sat 10:30〜18:00

集合場所 ホテル紀伊田辺 (田辺市高雄2丁目7番16号)

参加対象 男性：独身農業従事者 (田辺市又はJA紀南管内在住)
 女性：独身の方 (職業・お住まいは問いません)

定員 男女各15名程度(計30名程度)(先着)

参加費 男性 ¥2,000 女性 ¥1,000

※災害の発生・警報の発表・申込者が少ない場合等は、中止となる場合があります。

申込期間 〒646-8545 田辺市東山一丁目5番1号
 令和6年 12/25(水)から アグリパートナー地域推進協議会
 令和7年 1/31(金)まで (本庁舎4階 農業振興課内)

Tel: 0739-26-9930 受付時間: 8:30〜17:00



旬 ポンカン

ポンカンは新春を迎えてトップバッターとして出始める果実です。美味で有名なあの「デコポン」がポンカンと清見を親に持つことからわかるように、弾けるような美味しさが特徴です。皮をむくと柑橘系の匂いが周囲に漂い思わずひとつ、またひとつと手に取ってしまうような新春の果実です。ポンカンの旬は1月・2月で農家は木の上で熟成させて葉付きで出荷するのが定番です。

「JA紀南ファーマーズマーケット」紀菜柑「より、旬情報をお届け! 12月から1月は、温州ミカンやイチゴなどのフルーツをはじめ、キャベツやダイコンなどの野菜類、センリョウやハボタン等の花類も豊富に並びます。

四季菜 直売所かわら版

12月から1月にかけての地場産入荷予定(一部)



※天候等により入荷時期が異なる場合があります。

不二家出店開始

紀菜柑店内でペコちゃんでお馴染みの不二家が販売開始しています!

営業時間 9:00〜18:00
 ☎ 0739-81-0831

- 毎週イベント
- ・火曜日 お米の日(ポイント2倍)
 - ・木曜日 たまごタイムセール(26日休み)
 - ・金曜日 紀菜柑の日(ポイント5倍)

秋の収穫祭が大盛況

11月2・3日の両日、「秋の収穫祭」を開きました。北は山形、南は沖縄から全国6つの直売所が参加。西洋梨やちんすこうなど各県のご当地食品がずらりと並び、雨の中でも大盛況でした。



エコープマーク品 甘納豆 洋菓子ミックス



北海道産黒大豆を100%使用した、しぼりタイプの「甘納豆」はしっとり柔らかく、ほどよい甘さのため、素材の味を感じられます。バウムクーヘンやフィナンシェなど6種類の洋半生菓子を詰め合せた「洋菓子ミックス」もおすすめ。

福袋 2025 アコープオリジナル

限定700袋

1,000円(税別) 1,080円(税込)

美味しさと健康志向にこだわった「美味安心」商品2,000円分相当を、1,000円(税別)の福袋として販売します。

【実施期間】令和7年1月2日(木)〜
 【実施店舗】COOK-GARDEN・VASEO・デリシスいなり・あぜみち・APIA
 ※各店舗 50袋を限定販売

A.coop 旬彩版

JA店舗部 おすすめ カレーと合わせたいトッピング 10選!

1	福神漬	6	生たまご
2	とんかつ	7	ハンバーグ
3	チーズ	8	焼き野菜
4	エビフライ	9	納豆
5	ウインナー	10	からあげ

国産野菜を使用したエコープ「福神漬」と「カレー福神漬」。

カレーのトッピングにもAコープのお総菜がお役立ち!トッピングするだけで「ちょっとリッチ」な気分が味わえます。

※画像はイメージです



材料(2人分)

- 【梅味噌ソース】
- ・味噌 大さじ3
 - ・梅干し 大3個
 - ・みりん 大さじ3
 - ・料理酒 大さじ3
 - ・水 大さじ3
 - ・砂糖 小さじ3
 - ・和風顆粒だし 小さじ1
- ・鶏むね肉 2枚
- ・水菜 1/2(約50g)
- ・大葉 3枚
- ・ミョウガ 大1個
- ・プチトマト 4個
- ・サラダ油 大さじ1

鶏肉の梅味噌ソースソテー

- 1 鶏むね肉に切り目を入れて火が通りやすくしておき、両面合わせて約10分くらい焼き、最後に梅味噌ソースにからめる。
- 2 鶏肉を焼いている間に、ボウルに味噌、梅干し、みりん、料理酒、水、砂糖、和風顆粒だしを入れてよく混ぜる。
- 3 水菜は4~5cm長さに切り、皿に盛り付けておく。大葉、ミョウガも刻み、プチトマトも半分に切り盛り付ける。
- 4 鶏肉のソテーをフライパンから取り出して食べやすい大きさに切って皿に盛り、フライパンに残ったたれをかけ、刻み大葉を添えて出来上がり。

POINT

鶏肉は蒸しても良いですが、ボリューム感を出したい時にはソテーにします。

J A インスタ企画 #梅料理しか勝たん4 入賞者提供 Vol.03

梅料理レシピ紹介

令和6年の7月~8月にJA紀南の公式Instagramで開催した、梅の料理写真コンテスト「~#梅料理しか勝たん4~」で100点の応募作品の中から入賞したレシピ10点を順次紹介します。



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

果菜苗の作り方と選び方 野菜作りは苗半作

園芸研究家 成松次郎

性(中性) pH5.8~7.0)である。・病原菌、害虫、雑草種子を含んでいないこと。・土質が均一で安価、しかも入手しやすいこと。

なお、良質な床土の材料には落ち葉、稲わらなどの有機物が含まれていますが、身近にない場合や少量の苗作りでは、市販品の利用が便利です。これらの用土は、組成が均一で病害虫の心配がありません。

【苗作り中の管理】

①温度 果菜類では生長促進と花芽を作るために、やや高温で管理します。果菜類の苗作りは気温の低い季節となるので、暖かい場所やトンネル内の育苗にします。

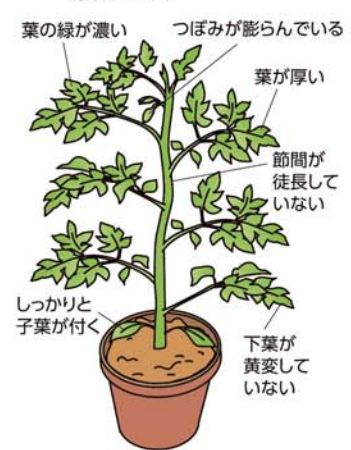
②光 苗作りでは十分な光が必要ですが、春夏の苗作りでは光が強過ぎ、日焼けを起こしたり、しおれが生じる場合があります。寒冷しゃなど遮光します。生育に応じて苗間を広く取り、理想的には互いに葉先が触れ合う程度に広い間隔を取ると良いでしょう。

【育苗用土の条件】

限られた用土で良い苗を作るためには、良い用土培土が必要で、

- ・水はけ(排水性)が良く、水持ち(保水性)、肥持ちに優れること。
- ・生育に必要な肥料養分をバランス良く含み、酸度は弱酸性(5.5~6.5)であること。

図1 良い苗の選び方 (例 トマト)



③水分 セルロースやポット育苗では用土が少ないため頻繁に灌水(かんすい)が必要になります。

④慣らし 植え付け前に外気に慣らすことを馴化(じゅんか)※(馴化とも)といいます。手順の行き届いた環境から気象の影響の大きい畑に植え付けるため、1週間前くらいから、土を乾き気味にして十分に光を当ててやりませ。

⑤植え付け 果菜類は晩霜の恐れのない時期(平均気温16、17度以上を目安に)、逆算して播種(はしめ)日を決めます。

【良い苗の選び方】

良い苗を選ぶには、次の点に注意しましょう。

- ・子葉が付き、茎が太く、節間が詰まって下葉は厚く、緑が濃くがっしりしているもの。
- ・病気や害虫が付いていないもの。
- ・トマトやナスでは、膨らんでいるつぼみが見えるもの。
- ・トマト、キュウリ、ナスなどの接ぎ木苗は病気に強い台木が使われているので、値段が少々高くて作りやすい。
- ・ポット苗では根が発達し、根鉢が完成しているもの(図1)。

柿のレモンマリネ



材料(2人分)

- 柿(種なし) 2個
- カブ 1個
- リンゴ 1/2個
- ミント 適宜
- マリネ液
- レモン汁 大さじ2
 - オリーブ油(エクストラバージン) 小さじ2
 - 塩 小さじ1/2

作り方

- 1 種なし柿で釜を作る。柿をふたと器に切り分ける。器の中身は丸くくり抜いてから4等分に切る。
- 2 カブは皮をむき、厚さ5mmの半月切りにして塩水(分量外)に漬け1時間ほど置く。軟らかくなったら水気を切る。リンゴは厚さ5mmの半月切りにする。
- 3 ボウルでマリネ液の材料を混ぜ合わせ、①の柿の中身、②のカブとリンゴを入れて30分ほど味をなじませる。
- 4 ①の柿の器を置き、③のマリネを盛り付ける。①の柿のふたとミントを飾り出出来上がり。

材料(4人分)

- 赤エビ 10本
- 水 400ml
- 生クリーム 100ml
- 片栗粉 大さじ1/2
- 塩 少々
- こしょう 少々
- タマネギ(みじん切り) 1/2個
- 春巻きの皮 4枚
- 揚げ油 適宜
- ミニトマト 4個

作り方

- 1 赤エビは身と頭に分け、頭の部分を使ってだしを取る。頭と水を鍋に入れ、強火で沸かし半分煮詰め、生クリームと合わせてソースとする。身は殻をむき、背わたを取り包丁でたたく。
- 2 ボウルに①の赤エビの身、片栗粉、塩、こしょう、タマネギのみじん切りを入れ、粘りが出るまで混ぜ合わせる。4等分にして丸く形を整え、細切りにした春巻きの皮を付ける。
- 3 170度に熱した油で②をきつね色になるまで揚げる。
- 4 ①のソースを塩、こしょうで味を調べ、熱して器に流し、③とミニトマトをのせ出来上がり。

海老すり身揚げ 点心仕立て



シエラポ井のおすすめ



永井智一(ながいともかず) 茨城県笠間市にある「天晴(あまはれ)キッチン晴(はる)オーナシエラ」



動物の模型や標本も展示

製作する際、本物に近い物を製作するため、3次元データを取得後、3Dプリンターで出力し、手作業でクリーニングと着色をしています。X線CTを活用し動物の骨格内部の構造をデータ化し精密に再現しています。また、手で触れる展示を行い、子どもが触って構造を知れるような取り組みも行っています。

毎月イベントでは、専門家を招いた講演会を開いたり、動物などの模型を色塗りする体験等を行っており、子どもから大人まで楽しむことができます。

No.57 県内JAリレー企画>>>

子ども自然スポット

きみの自然体験館 (紀美野町)

アンフィ合同会社が運営する「きみの自然体験館」は、旧神野保育園の施設を利用し動物園や水族館、博物館等に生息する動物の模型・標本を展示しています。世界各国から送られてきた標本を基に精巧な模型を製作しています。

今後は「サイエンスカフェ」として、専門家の方と交流できるような場作りや子どもが「将来就きたい仕事」の手助けをする活動を県と連携して行っていく予定です。

■所在地 和歌山市海南郡紀美野町神野市場78。

■交通アクセス 電車の場合はJR「海南」駅よりタクシーで約40分。車の場合は阪和自動車道「海南東インター」下車後、国道370号を東へ7キロ。道370号を東へ7キロ。

■営業時間 10時から16時まで。入場は無料です。

■定休日 月曜日(祝日の場合は翌日)。

(JAながみね発信)

人権の詩

こころのうた
2023
入賞作品の紹介

理事長賞(優秀賞)
小学生の部

那智勝浦町立
下里小学校6年

太田 和花さん

「つたえるよ」
声を出して
話せなくても
声を出して
あなたに
きづいてもらえなくても
手話でも
字でも
使って
あなたに
言葉
つたえるよ



(公財) 和歌山県人権啓発センター
*学校名・学年は応募当時のものを写真には変更せず。

JAカレンダー2025 作者紹介



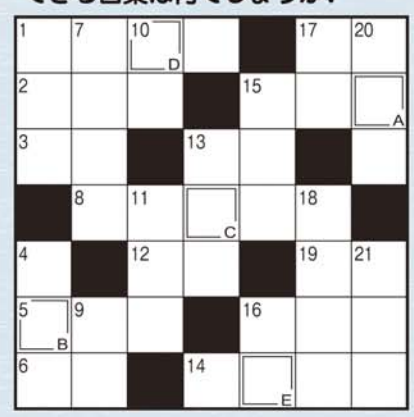
1月 雪帽子 田辺市秋津川で
平山 弘さん (田辺市秋津川)

ある雪の降った日、近所の庭で見かけた花、朝日が差してくる。解け始めた雪がまるで帽子のよう。赤と白の対比が美しかったです。ほんの10円玉ほどの花ですが、山里には、小さなさまざまな発見があり、その自然の移ろいをフィールドとして写真に撮るのが好きです。ジャンルは問いませんが、最近ではスナップを中心に祭りなどを追いかけています。



クロスワード パズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



【ヨコのカギ】

- 宝船の絵を枕の下に入れておくといよものが見られるとか
- 窓を開けて取り込みます
- カード式のホテルもあります
- 中東の国のひとつ。首都はテヘラン
- きねと白でつくもの
- 「本の虫」と呼ばれることも
- 七草を入れて炊くことも
- 初詣で一年の——を祈った
- 「見通しがきく」ことを願っておせち料理に入れます
- マスカラを付けるところ
- 脊椎動物にはあります
- 「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
- 耳が冷えないようにイヤ——をつけた

【タテのカギ】

- 年賀状をコレからSNSなどに切り替える人も増えました
- サトイモの親芋のまわりにできます
- コートなどに用いる毛織物
- ここで話していても——があかないから見に行こう
- しんしんと降り積もるもの
- 箱根駅伝は10——、計217.1kmで競います
- さんずい、うかんむりなど
- ほうきに乗って飛べるとか
- 10を3回かけ合わせると
- 縁起をかついで食べる受験生もいます
- おせち料理に入れる紅白の食材といえは
- チャールズ・チャップリンは——の王様です
- 可燃ではありません

12月号の答え
セイカタイ



読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名、氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

●世代別おでんネタ人気ランキングは「なるほど」と思えるトップ5ですね。世代を超えての総合第1位は「たまご」ということになってほしい。でも20代以上の1位は「ダイコン」。やっぱりね。10代にはまだ分からない、大人の味かもしれないですね。
(田辺市・57歳匿名希望)

●「緑のカーテン」コンテスト最優秀賞の柏木さん、おめでとございます。カーテンはスゴすぎるし、後ろ姿の男の子は何をしているのかなと楽しく読ませてくれました。
(上富田町・71歳匿名希望)

●家庭菜園を楽しんでいるので、その時期の作業について解説してくれているのがあるがたいです。
(田辺市・三谷哲生さん)

●「天」みかんがとて甘く、さすがこだわって作って手間暇かけてるなと感謝しながら読んでいます。
(白浜町・大原麻衣子さん)

●カレンダー作品を見て、やはり和歌山は自然が多くて綺麗なところだと再認識しました。シリーズ農人では地域内に完全無農薬栽培をされている人がいることを知り、色んな苦労があると思います。これが当たり前の世界になって地域の子どもたちにも色んなおいしい栄養豊富な野菜などが食べられるようになればいいのになと思います。
(串本町・福池久子さん)

●人権の詩を読んで病気の持ちがよく分かり、病気でつらい思いをしながらも子どもの前では笑顔で過ごすお母さんは強くてすばらしいなと思いました。
(田辺市・江藤弥生さん)

●紀菜柑のお米は精米を無料です。ありがとうございます。おいしくて安いので助かります。
(上富田町・山本郁子さん)

【パソコン・スマホから応募】

下記アドレスに答えと住所・氏名・年齢・電話番号と本誌の感想や要望、JAへのご意見等を書いてお送りください。
Eメールアドレス
kouhou@ja-kinan.or.jp
⇒右のQRコードからも送信可



*ご意見の一部を本誌で紹介することがありますので、お名前を希望されない方はハガキ、メールとも「匿名希望」とお書きください。

締め切り：12月31日
(ハガキは当日消印有効)

【ハガキでの応募】

下記を参考ににご応募ください。

〒646-0027	田辺市朝日ヶ丘24-17
JA紀南広報係	

(ハガキ表面)

①クロスワードの答え
②住所・氏名・年齢・電話番号
③本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等

(ハガキ裏面)

お年玉企画

読者プレゼント

Aコープ商品券 1,000円分 10名様



いきいき熱中人

バレーチームの主将として仲間をけん引

お姉ちゃんの後を追うように、小学校に入学後バレーボールを始めました。現在所属する「富田バレーボールクラブ」では今年主将を務め、チーム内で唯一の6年生として皆と協力しながらチームを引っ張ってきました。

相手を思いやり、仲間とともにボールをつなぐところがバレーボールの魅力です。強いアタックをレシーブできたときは本当にうれしいですし、私もセンターとしてどんなボールもセッターにきれいにあげられるよう、いつも意識しています。

中学校に進学してもバレーボールは続けたいと思っています。今はとにかくレシーブが楽しいと感じているので、リベロになれるよう頑張ります。



すさみ町周参見

安田 楓さん (11歳)

お母さんといっしょ!

白浜町富田

志原 瑞季さん

いぶき 郁吹くん (5歳)

いつき 一妃ちゃん (1歳)

大きくなったら憧れの「ソニック」になりたいな

お外で遊ぶの大好き、いつも元気いっぱいな郁吹くん。少し人見知りや恥ずかしがりやなところもあるけれど、一妃ちゃんの面倒をみてくれる優しいお兄ちゃんなんだ。大きくなったら憧れの「ソニック」になりたいなあ。

自由奔放で活発という妹の一妃ちゃん。いつもお兄ちゃんの真似をして遊んでいるよ。アンパンマンが好きで、中でも特に「だだんだん」がお気に入りなんだって。《お母さんの話》人を思いやれる、優しい子に育ててほしいです。



JA職員紹介



いたに よしゆき 口熊野支所 井谷 祥幸さん

複合外務として、組合員や利用者の皆さんの力になれるように努めています。

休日は家族でキャンプに行くことが楽しみの一つになっています。おすすめのキャンプ場やギア(道具)などがありましたら教えてください。

だいぶ こうき 中芳養加工場 大部 公暉さん

梅肉部門を担当しています。令和6年9月に配置が変わったばかりなので、今はとにかく仕事を覚え、作業に慣れることを意識しています。

休日はゲームをしたり、漫画を読んだりするなど家の中で過ごすことが多いです。



うちかわ たかひろ Aコープ VASEO 内川 隆大さん

Aコープで青果を担当しています。野菜や果物を並べたりするときに店内の利用者さまへ笑顔での接客を心がけています。

新婚旅行で北海道に行って、おいしい食事や普段見えない風景を楽しみました。新年も色々なところに旅行に行きたいです。

ふれあい広場

うちのペット



金魚ちゃんたち

飼い主: すさみ町太閤川 抜田泰久さん家族

水槽で優雅に泳ぐのは、昔、金魚すくいですくってきたという金魚たち。こんなに大きく成長しました。最近では小さい金魚の姿もちらほらと…。もしかして子どもたちでしょうか。ますます賑やかになっていく抜田家の金魚ちゃんたちです。

JA青年部

おかもと かずや 岡本 和也さん (35歳) 上富田支部

トルコギキョウの栽培に専念

親元就農後すぐの頃は梅や水稲、トマトなど実家の農業の手伝いをしていましたが、青年就農給付金を活用するにあたり親と経営を分け、それからはトルコギキョウの栽培に専念しています。

就農前には農業大学で「国際農業者交流協会」のプログラムを活用し、1年半アメリカで花き栽培について研修したこともあります。

上富田支部では最若手で、唯一の花き農家です。10畝で6品種のトルコギキョウを栽培していますが、花持ちが良いので、美しさを長く楽しんでもらえればと思います。令和7年は同じ失敗を繰り返さないよう、さらに精進したいです。



元気です!



すさみ町 直販所「ひまわり会」

JAすさみ支所で毎週月水金の営業中

■竹中律さん 20年ほど前に友人らと直販所「ひまわり会」を立ち上げ、今では23人の会員がそれぞれ家庭で採れた野菜や、加工品を持ち寄って販売しています。それ以外では、ニンジンやタマネギといった食材をすさみ町内の小中学校の給食や、社協の配食サービスに提供しています。

私は野菜のほかにお弁当を出品しており、特に日替わり弁当とお寿司が人気です。直販所「ひまわり会」はJAすさみ支所の集出荷場の一角を間借りして月水金の週3回、朝9時から12時の間で営業していますのでぜひお立ち寄りください。皆さまとお会いできるのを楽しみにしています。このほか、農作物や加工品を出荷いただける会員の方も随時募集しています。